

[No. 1] 家族にかかわる法律に関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 男女とも満 18 歳になると、個人の意思が尊重され、自由に結婚することができる。未成年者であっても、結婚するには父母の同意は必要ない。
- 2 家族間では一般に、互いに助け合い、扶養し合う義務を負う。しかし子供が高齢の親を扶養しなければならない場合は、跡継ぎである長男だけがその義務を負う。
- 3 婚姻届を出すときには、夫婦が夫又は妻のどちらかの姓を名乗る夫婦同姓か、夫婦がそれぞれ別の姓を名乗る夫婦別姓のどちらかを選択しなければならない。
- 4 家族の間で離婚、扶養、相続などをめぐる争いが起こり、当事者による話し合いでも解決されない場合、それを解決するための機関として、家庭裁判所がある。
- 5 遺産の相続については、相続人になることができるのは子供又は親であり、配偶者を相続人にすることはできない。

[No. 2] 国際連合に関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 第一次世界大戦後に設立、当初の加盟国は 51 か国であったが、現在ではスイスや北朝鮮など少数の国を除いた大部分の国が加盟する普遍的国際組織となった。
- 2 主要機関として総会や安全保障理事会などがある。また世界保健機関(WHO)や国連児童基金(UNICEF)なども国際連合の機関である。
- 3 総会や安全保障理事会における議決は、原則として全会一致制をとっており、一国でも反対があれば意思決定が不可能である。
- 4 安全保障理事会は、米・英・独・仏・中の 5 常任理事国と 10 の非常任理事国により構成されていたが、日本も 2000 年に常任理事国に加わった。
- 5 侵略行為に対しては経済制裁などの非軍事的強制措置のみが認められており、軍事的強制措置は認められていない。また、その決定は加盟国に対して法的拘束力をもたない。

[No. 3] 国際経済に関する語句の説明として最も妥当なのはどれか。

- 1 固定為替相場制：為替相場を一定の値に固定しておく制度。この制度では輸出入の長期的不均衡が生じていても、為替レートは 1 ドル=100 円と固定され一切動かされなかった。
- 2 ブレトン・ウッズ協定：第二次世界大戦後の自由貿易の促進を基本とする経済協定。この協定に基づいて国際通貨基金(IMF)と国際復興開発銀行(IBRD)が設立された。
- 3 ニクソン・ショック：世界経済に混乱を起こした事件。当時のアメリカ合衆国大統領ニクソンは、金とドルとの交換開始を認め、その交換比率を変動相場制にした。
- 4 プラザ合意：G5の米・英・仏・独・日が、為替市場への協調介入で円高ドル安を是正することで合意したものの。このためアメリカの貿易赤字が解消された。
- 5 ウルグアイ・ラウンド：世界貿易機関(WTO)の関税引き下げ交渉のこと。品目別・二国間交渉であったため合意に至るまでに非常に難航した。

[No. 4] 次の文のA及びBに当てはまる語句の組合せとして最も妥当なのはどれか。

日本銀行が金融機関に直接資金を貸し出すときの金利を「A」という。かつては、「A」を引き上げたり引き下げたりすることが、金融政策の最も基本的な手段であった。しかし、1994年に金利自由化が完了し、「A」と預貯金金利との制度的な連動性はなくなった。さらに、国債などを取引する市場が発達したため、それらの市場で国債などを売買して資金を供給・吸収したり、金利水準を調節したりすること(これを「B」という)が、金融政策の中心的な手段となっている。そして、金融政策の手段としての「A」の地位は、大きく低下した。

- | A | B |
|---------|----------------|
| 1 公定歩合 | 公開市場操作 |
| 2 公定歩合 | ビルト・イン・スタビライザー |
| 3 公定歩合 | フィスカル・ポリシー |
| 4 支払準備率 | 公開市場操作 |
| 5 支払準備率 | ビルト・イン・スタビライザー |

[No. 5] 我が国の近年における環境やリサイクルに関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 冷蔵庫やエアコンなどの家電製品のリサイクルを義務付ける家電リサイクル法によって、消費者は家電製品廃棄時にその費用を負担することとなっている。
- 2 我が国では紙の再資源化率が世界でもかなり低かったが、古紙相場の急騰により古紙回収業者が増加し、今まで有料であった回収もすべて無料となった。
- 3 ダイオキシンは強い毒性を持つとされていたが、水に溶けやすく体内には蓄積されにくいことが判明したため、その排出量の規制が緩和された。
- 4 環境アセスメント（環境影響評価）法が成立したが、これは鉄道や空港などの建設事業の完了後にその環境影響を評価するもので、国の法制化を受けて地方公共団体もこれに追随する動きがある。
- 5 容器包装リサイクル法は、市町村が収集し再商品化する義務を負うものとして施行された。再資源化率は高い順にペットボトル、スチール缶、アルミ缶となっている。

[No. 6] 鎌倉時代の仏教に関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 浄土真宗は、親鸞の弟子である法然が開いた宗派である。法然は親鸞の教えをさらに徹底させ、阿弥陀の救いを信じる心さえあれば、だれでも極楽往生できると説き、「歎異抄」、「教行信証」を著した。
- 2 曹洞宗は、一遍が開いた宗派である。一遍は以前からの浄土信仰をさらに発展・深化させ、厳しい修行や学問をしなくても、一心に念仏を唱えさえすれば救われると説き、民衆を中心に布教した。
- 3 臨済宗は、道元に学んだ栄西が中国から伝えた禅宗である。栄西は坐禅を中心とする自己自身の精神鍛錬によって悟りを得ようとし、越前の永平寺にこもり、厳しい修行のもとに弟子を養成するとともに「正法眼蔵」を著した。
- 4 日蓮宗（法華宗）は、日蓮が開いた宗派である。日蓮は法華経を信じて題目を唱えれば、すべての人々も国家も救われると説き、鎌倉を中心に布教し、東国の武士・農民などの信者を得るとともに「立正安国論」を著した。
- 5 浄土宗は、親鸞が開いた宗派である。親鸞は信心の有無を問わず、念仏を唱えさえすれば救われると説き、諸国を遊行しながら、踊念仏によって民衆に布教したことから、遊行上人と呼ばれた。

[No. 7] 20世紀前半の我が国に関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 我が国は1915年に中国の袁世凱政府に対し二十一か条の要求をつきつけ、南満州での権益強化などを含む要求の大部分を承認させた。
- 2 第2次護憲運動の主導者であった原敬は、1925年に内閣総理大臣となりいわゆる普通選挙法を成立させ、満25歳以上の男女全員に選挙権が付与された。
- 3 1929年に発生した世界恐慌の影響を受け、我が国の経済も深刻な恐慌に陥った。そのため、松方正義蔵相は金輸出解禁を実施し、この恐慌の短期間の收拾を図った。
- 4 関東軍は1931年に西安事件を起こし、満州で軍事行動を開始した。翌年、関東軍は満州の主要地域を占領するに至り、清朝の溥儀を執政として、満州国を建国した。
- 5 軍部内では、政党内閣を打倒すべきであるという声が高まり、1936年には、青年将校らが犬養毅首相や高橋是清蔵相ら数人の閣僚を暗殺するという血盟団事件が起こった。

[No. 8] 江戸時代における日本と朝鮮との関係に関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 国交は回復し、対馬藩の宗氏が貿易と外交を担当した。将軍の代替わりなどに朝鮮通信使が来日し、滞在中は文化交流も盛んに行われて、日本の各階層の人々に多大な影響を与えた。
- 2 国交は回復し、幕府の公式な許可状をもつ朱印船による貿易が江戸時代を通じて活発に行われた。九州の大名や豪商が貿易を独占し、漢城(現ソウル)や平壤など朝鮮各地に日本町がつけられた。
- 3 日本は朝鮮の属国となり、幕府は定期的に朝鮮に使節を派遣して敬意を表し、将軍は「日本国王」に任命された。また、献上品に対する賜品という形での朝貢貿易が行われた。
- 4 正式な国交は回復しなかったが、通商のみに限定して関係が復活した。幕府は貿易港を長崎のみとし、それまで日本各地に居住していた朝鮮人を出島に集めて居住させた。
- 5 国交は回復せず、正式な貿易は許可されなかったため、私貿易が活発に行われた。倭寇と呼ばれる海賊が朝鮮半島南岸に被害を与えたため、朝鮮は幕府に対し、倭寇の取締りを要請した。

[No. 9] 18世紀末に起こったフランス革命に関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 フランス革命は、国王シャルル10世が市民の言論・出版の自由を奪い、国民議会から主権を取り戻そうとしたことに反発したパリ市民が起こしたものである。革命後、オルレアン公を新しい国王として迎えることで、立憲君主政が確立され、市民の自由が守られるようになった。
- 2 フランス革命は、ユグノー戦争等の激しい戦乱による国土の疲弊にもかかわらず、重い年貢の徴収を続けようとする領主の支配に耐えかねた小作農が起こしたものである。革命により封建制度が解体し、農民に平等に農地が分配された結果、農村の生活水準と農業技術が飛躍的に進歩した。
- 3 フランス革命は、国王ルイ16世が、特権階級への課税などの財政改革に失敗したうえ、憲法制定を求める国民議会を武力で抑えようとしたのに反発し、パリ市民たちが起こしたものである。革命の結果、国民公会が召集され、絶対王政に代わって共和政が樹立された。
- 4 フランス革命は、工業恐慌により失業者が増大するなかで、参政権を得ようとする運動を弾圧した皇帝ナポレオン3世への不満から、中小資本家や労働者が起こしたものである。革命の結果、共和政が樹立され、それまで政治への発言権を持たなかった労働者にも参政権が与えられた。
- 5 フランス革命は、利潤増大の追求を図って過酷な労働条件を課し、待遇改善を要求しても受け入れない産業資本家に対する不満から、工場労働者が団結して起こしたものである。この革命を契機に、労働者の社会的地位向上と、労働環境の改善を図ろうとする組織的な労働運動が各地に広がった。

[No. 10] ヨーロッパ諸国に関する記述ア～エと国名との組合せとして最も妥当なのはどれか。

ア 山地と丘陵が国土の約 80%を占め、多数の火山がある。気候は、北部は温暖湿潤気候(C f a)となっているが、半島部や島しょ部は典型的な地中海性気候(C s)である。

イ 西ヨーロッパの中央部にあって最大の面積を有し、国土の大部分は肥沃な平坦地である。また、北部の盆地にはケスタと呼ばれる丘陵がみられる。

ウ 西海岸にはフィヨルドが発達している。耕地は3%未満で森林や荒地が多いが、北海や北東大西洋の漁場に恵まれており、水産業が発達している。

エ 国土の約4分の1が海面より低いポルダーと呼ばれる干拓地である。酪農や園芸農業など集約的で生産性の高い農牧業が行われている。

	ア	イ	ウ	エ
1	スペイン	フランス	ノルウェー	オランダ
2	スペイン	イギリス	スウェーデン	デンマーク
3	イタリア	フランス	ノルウェー	オランダ
4	イタリア	フランス	スウェーデン	デンマーク
5	イタリア	イギリス	フィンランド	オランダ

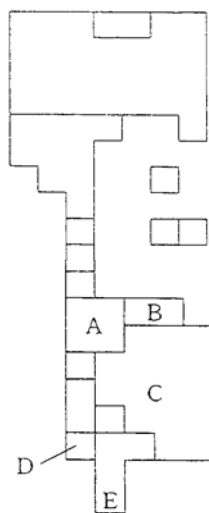
[No. 11] 図 I、II は、それぞれ南北アメリカ大陸の主要国の人口と GNP の大きさを面積で表した変形地図である。ア、イの記述と変形地図上の国 A～E との組合せとして最も妥当なのはどれか。

ア 北部には世界最大の流域面積を持つ大河が東流し、流域はセルバと呼ばれる世界最大の熱帯雨林におおわれている。中部から南部にかけて広がる高原はサバナ気候(A w)であり、カンボと呼ばれる熱帯草原におおわれている。

イ ラプラタ川流域のパンパは温暖湿潤気候(C f a)であるが内陸に行くほど雨が少なくなり、次第に乾燥気候(B W・B S)となる。

- ア イ
- 1 A B
 - 2 A D
 - 3 B E
 - 4 C D
 - 5 C E

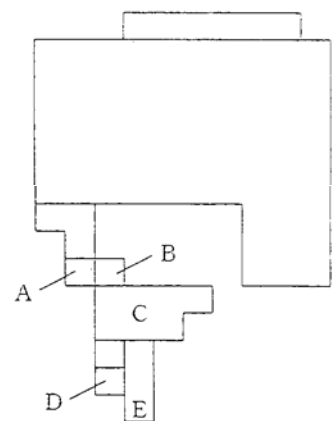
図 I 人口で見る南北アメリカ大陸



□ が1000万人

(1996年)

図 II GNPで見る南北アメリカ大陸



□ が1000億ドル

(1996年)

[No. 12] A～Dは、ヨーロッパの美術や建築の様式に関する記述を時代の古い順に並べたものであるが、これらと様式名との組合せとして最も妥当なのはどれか。

- A この様式は、尖頭アーチとステンドグラスを特色とする建築にその特徴がよく表れている。壁体を軽快にし、垂直線を強調することでこの様式特有の骨格美が獲得された。シャルトル大聖堂やパリのノートルダム大聖堂などがその代表である。
- B この様式は、大円蓋と古代風の列柱を組み合わせた建築が特徴的で、これを飾る彫刻、絵画にも、写実を重んじ、感覚的な美しさを大胆に追求する傾向がみられた。絵画では、レオナルド＝ダ＝ヴィンチ、ミケランジェロ、ラファエロなどがその代表である。
- C この様式は、曲線、装飾性、強烈なコントラスト、律動感、感動表現などを一般的な特徴とし、強く感覚に訴えようとする美術である。絵画ではルーベンス、ベラスケスなどがその代表である。
- D この様式は、貴族社会から生まれたもので、軽快、繊細、優美さにその特徴があり、室内装飾や工芸などにそれがよく表れている。ワトーの絵画やフリードリヒ2世のサンスーシ宮殿などがその代表である。

	A	B	C	D
1	ゴシック	ルネサンス	バロック	ロココ
2	ゴシック	ロマネスク	バロック	ルネサンス
3	バロック	ルネサンス	ロココ	ゴシック
4	バロック	ロココ	ロマネスク	ルネサンス
5	ルネサンス	ロココ	ゴシック	ロマネスク

[No. 13] A～Eのうちことわざの意味が妥当なもののみをすべて挙げているのはどれか。

- A 二階から目薬・・・思うように届かなくてもどかしいことのとえ
- B 三十六計逃げるに如かず・・・困ったときでも逃げてはいけないうことのとえ
- C 五十歩百歩・・・進みの遅いことのとえ
- D 七転び八起き・・・のたうち回って苦しむこと
- E 悪事千里を走る・・・悪い行いや悪い評判はまたたく間に遠くまで知れわたること

- 1 A、C
- 2 A、E
- 3 B、C、D
- 4 B、D、E
- 5 C、D、E

[No. 14] 下線部のカタカナを漢字に直したとき、その漢字の部首名として最も妥当なのはどれか。

- 1 学校のセイセキが上がった。・・・いとへん
- 2 遺跡のハクツに協力する。・・・つちへん
- 3 車をジョコウさせる。・・・こざとへん
- 4 生徒会長のコウホとして推薦された。・・・しめすへん
- 5 実験結果をブンセキする。・・・てへん

[No. 15] 何人かの子供たちに同じ枚数のトレーディングカードを配ろうと計画し、374 枚のカードを用意した。しかし、集まった子供の人数が最初予定していたよりも 30 人多かったので、1 人当たり配る枚数を x 枚減らしたが、それでも更に 425 枚カードが必要だった。このときの減らした枚数(x 枚)はいくらか。

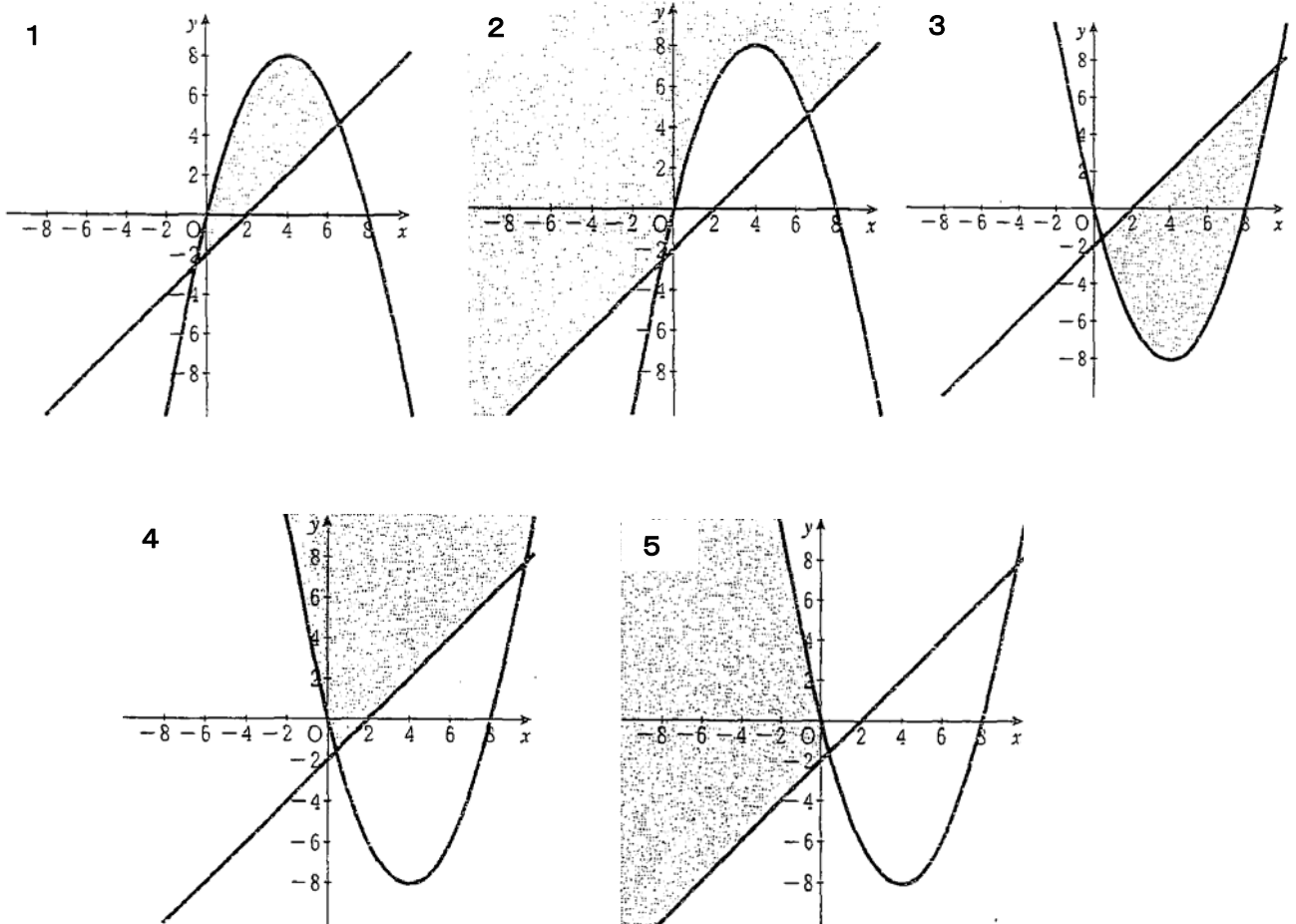
- 1 4 枚
- 2 5 枚
- 3 6 枚
- 4 7 枚
- 5 8 枚

[No. 16] 次の二つの不等式

$$\begin{cases} x^2 - 8x + 2y < 0 \\ x - y - 2 < 0 \end{cases}$$

を同時に満たす領域を表しているのは、次のうちどれか。

ただし、境界を含まないものとする。



[No. 17] 図のように滑らかな床の上を速度 6 m/s で右に運動する質量 100 g の球Aが、速度 4 m/s でAと同じ方向に運動する質量 200 g の球Bに衝突した。衝突した後、Bが速度 6 m/s で右に運動したとすると、Aの状態として最も妥当なのはどれか。



- 1 4 m/s で左に運動する。
- 2 2 m/s で左に運動する。
- 3 静止する。
- 4 2 m/s で右に運動する。
- 5 4 m/s で右に運動する。

[No. 18] 波（波動）に関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 ひもの一端を固定し、もう一方の端を手で持ち左右に続けて振動させると波ができるが、これは波の進行方向に対して媒質をもとの位置に戻そうとする力が垂直に働くからであり、この波を縦波といい、縦波の代表例としては音波や電波などがある。
- 2 波には、振動が伝わらないようなビルなどの障害物の裏側までまわり込んで伝わる現象があり、この現象を波の回折というが、一般に、波長が長いほどよく回折することから、ラジオの中波放送の電波は、大きなビルの陰でも受信しやすい。
- 3 二つのスピーカーから同時に音を出したとき、音のよく聞こえる場所とよく聞こえない場所が生じるが、これはスピーカーから出る音の波が、山と谷の重ね合わせで強め合う所と、山と山、谷と谷の重ね合わせで弱め合う所が現れるからであり、この現象をうなりという。
- 4 音の高さは、救急車がサイレンを鳴らしながら近づいてくるときよりも、救急車が止まっているときの方がサイレンの音が高く聞こえる。この現象をドップラー効果といい、波長が長くなると音は高くなり、波長が短くなると音は低くなる。
- 5 太陽光が大気中を通過するとき、青い光は波長が長いいため分散されにくいだが、逆に、赤い光は波長が短いいため大気中の小さいちりなどの粒子によって分散されやすい。昼間、空が青く見えるのは、分散されにくい青い光がより多く目に届くからである。

[No. 19] A～Eの記述のうちプラスチックの一般的な特徴として妥当なものをすべて挙げているのはどれか。

- A 密度が金属や陶磁器に比べて大きい。
- B 電気を通しにくいものが多い。
- C 酸やアルカリに比較的侵されやすい。
- D 完全燃焼させた場合は水素と塩素と酸素が発生する。
- E 加工しやすく様々な形に成形できる。

- 1 A、B
- 2 A、C
- 3 B、E
- 4 C、D
- 5 D、E

[No. 20] 次はコロイド溶液に関する記述であるが、A、B、Cに当てはまる語句の組合せとして最も妥当なのはどれか。

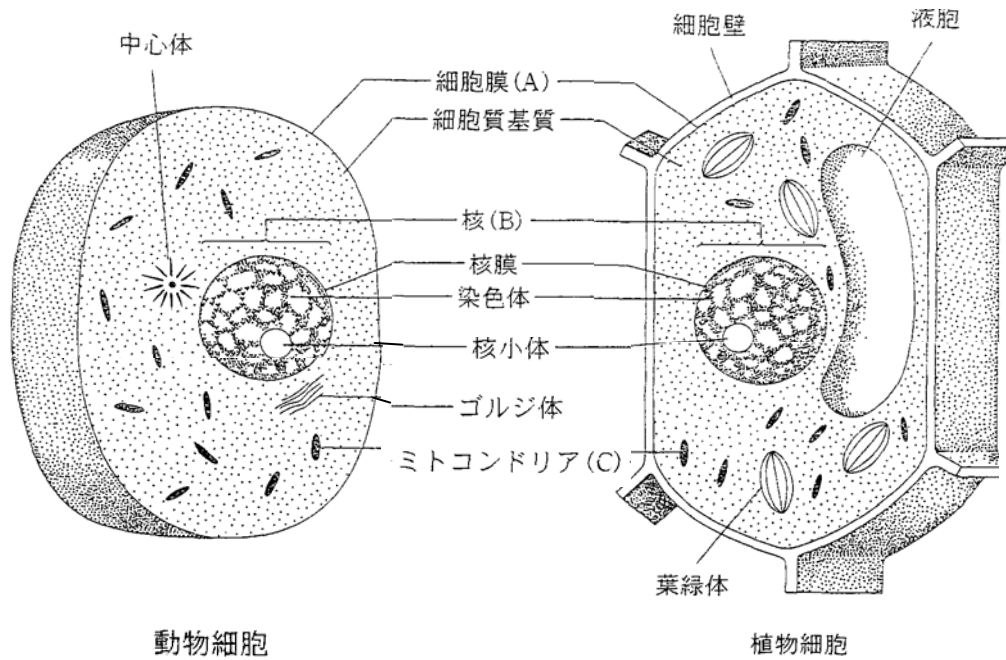
分散媒中に直径1～100nm程度の分散質が均一に分散している状態をコロイドといい、分散媒が液体の場合、特にコロイド溶液という。例えば（ A ）水溶液がそうである。

コロイド溶液に横から強い光を当てると、光の通路が明るく輝いて見えるが、これはコロイド粒子に光が当たり、光が乱反射されることによって起こるものであり、（ B ）という。

また、コロイド粒子はセロハンなどの半透膜を通過することができないが、この性質を利用してコロイドとそれよりも小さい粒子を分離する操作として（ C ）がある。

	A	B	C
1	ショ糖	ブラウン運動	透析
2	ショ糖	チンダル現象	透析
3	デンプン	ブラウン運動	塩析
4	デンプン	チンダル現象	透析
5	塩化ナトリウム	チンダル現象	塩析

[No. 21] 図は、光学顕微鏡で観察できる細胞の構造を模式的に示したものである。図中のA、B、Cと細胞における働きに関する説明ア～オの組合せとして最も妥当なのはどれか。



- ア いろいろな物質を必要に応じて出入りさせたり、外界からの刺激を受けとめる働きがある。
- イ 細胞内の活動を調節する働きと、生物の個体のいろいろな特徴を次の世代に伝える働きがある。
- ウ 成熟した細胞では、糖・有機酸・アントシアン（色素）などを含み、水分調節の働きがある。
- エ クロロフィルなどを含み、光エネルギーを吸収して光合成を行う働きがある。
- オ 呼吸に関する酵素を含み、有機物から効率よくエネルギーを取り出す働きがある。

	A	B	C
1	ア	イ	オ
2	ア	ウ	エ
3	イ	ア	オ
4	イ	ウ	オ
5	ウ	イ	エ

[No. 22] 地球の大気に関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1 地球の地表付近の大気を構成する成分で最も多いのは酸素、次いで水蒸気である。この酸素や水蒸気は、地球上すべての生物の生存に欠かすことができないものとなっているが、地球以外の惑星にはほとんど酸素や水蒸気がない。
- 2 地球上の大気は、地球の重力によって地球の中心に向かって引き付けられているだけでなく、太陽の重力によっても引きつけられている。このように大気は上下から同様に引っ張られているため、どの高度でも気圧はほぼ一定である。
- 3 地球の大気の温度を気温といい、その熱源は地熱ではなく太陽である。そのため、同緯度であれば太陽に近い高地ほど一般に気温が高いが、高山などで気温が低く感じられるのは、風が強いためである。
- 4 対流圏にあるオゾン層は、太陽放射を適度に反射し地表付近の大気の気温を生物が生存するのに適したものとするのに役立っている。近年観測されている地球温暖化は、このオゾン層の破壊が最も大きな要因であると考えられている。
- 5 地球には絶えず太陽放射が入射しているが、この太陽放射エネルギーとほぼ等量のエネルギーが大気圏外に放射され、エネルギーの収支が釣り合っている。このため、長い期間にわたって大気の平均温度は安定している。

[No. 23] 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

Sixty-four years after they went their separate ways, high-school sweethearts Donna Baldwin, 81, and Rene Hall, 82, tied the knot Oct. 25.

In the late 1930s, they attended school dances, went on long walks and ice-skated in the park. After graduation, they parted and eventually married others.

When Hall's wife of 61 years died in June, he thought of his old girlfriend. "We lost touch, but you don't forget someone you cared for," Hall said. Meanwhile, Baldwin lost her husband in 1998.

Hall found her phone number, and they met for lunch in August. He asked her to wear a red rose so he would know her after all those years.

They talked for just a few hours before Hall returned to Florida, but they stayed in touch and Hall proposed over the phone.

- 1 Baldwin と Hall は高校時代にはお互いを意識していなかったが、64 年後に再会することになった。
- 2 再会したとき、Baldwin は Hall のネクタイをきれいに結びなおしてあげた。
- 3 Baldwin は夫と死別したが、Hall は妻と 61 歳の時に離婚した。
- 4 Baldwin と Hall は文通を始めてお互いを良く知るようになった。
- 5 Hall はフロリダに戻ってから電話で Baldwin に結婚の申込みをした。

[No. 24] 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

A watch manufacturer conducted a survey on attitudes to time first in Japan (1996), and then in Hong Kong, Germany, the USA and Australia (1997). In each case the respondents were office workers of both sexes.

When asking someone on the telephone to “Wait a minute”, the “minute” was 32 seconds in the case of Japan. 51 seconds in Hong Kong and 38 seconds in Australia. In the invitation “Come and have a quick drink” “quick” meant 1 hour 24 minutes in Japan, 35 minutes in Hong Kong and 1 hour 9 minutes in Australia. In the phrase “I’ll deal with it right away,” “right away” meant 28 minutes and 27 seconds for Japan, 16 minutes and 12 seconds for Hong Kong and 29 minutes and 7 seconds for Australia.

It is a great pity that the Latin countries such as France and Spain were not included in the survey. I am sure that almost everyone who has had the experience of living in Spain has discovered that the “right away” in “I’ll deal with it right away” actually means “in 24 hours time.”

- 1 ある時計メーカーが、時間感覚の国際比較のため三つの共通の質問による電話アンケートを全世界一斉に行った。
- 2 この調査は日本を含む五つの国と地域の会社員を対象に行われたが、ラテン系諸国は調査対象になっていない。
- 3 国際電話でものを尋ねるとき一般に待ち時間が長いのは、香港、日本、オーストラリアの順である。
- 4 香港では、般に職場の同僚による飲み会は1時間以内で早めに終わることが多い。
- 5 スペインで暮らした人ならば、どんなことでも翌日までに必ず処理するという便利な商売の世話になったことがある。

[No. 25] 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

William went to work each day at the General Mills plant. The work was hard and dirty, but it was steady and William was not one to complain. Each night he came home, ate dinner, and then picked up his paintbrush.

William painted street scenes that depicted harsh realities of city life. He painted every night for years. His works were displayed only in his closets and spare bedroom. He showed them to no one. In fact, he didn't like talking about his hobby at all if he could avoid it.

One of his friends practically begged William to enter one of his paintings in a local amateur art show. William refused. And refused again the next year. Finally, the third year, he gave in, and William found himself the winner of the grand prize.

Slowly, William overcame his reluctance and allowed some of his paintings to be shown in the public library in a feature of local artwork. A dealer found the work and had to do a lot of talking but finally convinced William to let her see more. A small show and the biggest check William had ever seen soon followed.

- 1 William は将来仕事を辞めて画家になるという夢を抱いていた。
- 2 William の友人の一人が無断で彼の絵を地元のアマチュア美術展に出品した。
- 3 アマチュア美術展に出品し始めてから3年目ようやく William の絵は入選を果たした。
- 4 William の絵は地元の図書館に展示されたが、ほとんど注目を集めなかった。
- 5 美術商は William の絵を見て、もっと彼が描いた絵を見たいと考えた。

[No. 26] 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

科学者とは、本来、自らの好奇心の赴くままに、俗界を離れて、ひたすら真理を探究することに勤しむものである、というイメージがかつて存在した。そこでの倫理は、ただひたすら真理に忠実であれ、ということに済んだ。

しかし、今や、科学者の研究という行動は、望むと望まざるとに拘らず、社会における他者、科学者という同僚以外の他者の生活を、生から死までの全般に亘って、左右するような成果もしくは結果を導く可能性があることを認識し、負の影響を避けるためには、自分の好奇心を抑制し、研究の方向を制御することもときには自ら決断しなければならない、そういう倫理観が要求される存在として、科学者があらためて認識されるに至っている。

少なくとも、専門家として、自らの研究成果の、社会に対する負の効果に対して、常に敏感であり、それを制御する方法の案出にも責任と義務を感じ、またそれを実践できるような、そういう研究の倫理が、求められてくる。

同時に専門家としての経験と知識が、常にそうした義務や責任の遂行に最適・最善である、とは言えない、という事情に鑑みれば、研究の世界で起こっていることを、常に一般の社会に対して開示、説明する義務もまた、そこに生まれてくる。一般の社会も、そこで起こっていることを十分に理解した上で、専門家と協力しながら、正の効果を増大させ、負の効果を減少させるために、パートナーとして働かなければならない。

- 1 科学者は、これまで、一般社会に比べより高い独自の倫理を持つことで、社会に貢献する成果をあげてきた。
- 2 これからの科学者は、専門家としてではなく、一般社会の一員としての倫理観を身に付け、行動する義務と責任がある。
- 3 科学の発達は科学者自身の倫理を変質させ、今や科学者は、一般社会の協力なくして、新しい研究成果を生み出すことができない。
- 4 科学研究が人類に役立つ成果をあげるためには、一般社会においても専門家並みの経験や知識を備える必要がある。
- 5 人類に与える科学研究の負の影響を避けるためには、科学者自身の倫理観の見直しが求められるとともに、一般社会の協力が必要である。

[No. 27] 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

皮膚感覚というのは、感覚のなかでもとりわけプリミティブなものです。皮膚感覚は、それじたいがわたしたちの存在であると言っているほどにわたしたちの存在に密着しています。だからコントロールしにくいものです。いいかえると、皮膚は、〈わたし〉と〈わたしでないもの〉とを分かちもつともベーシックな境界面でもあり、だからそこには身体の無意識といったものがストレートに表出されることになるのです。

その皮膚が、この十年ほどのあいだ、強迫的ともいえる一つの観念に覆われてきたような気がします。〈清潔〉という観念です。それを裏づけるかのようにボディ・シャンプーやデオドラント製品などのいわゆるエチケット商品も、急速に売上を伸ばしてきており、それがやがて、さらさら、すっきり、すべすべといういわゆる3Sという標語を生みだしました。

清潔とは、要するに汚染度ゼロということです。つまり混じりけのない状態。その意味で、清潔は「純粋」や「無臭」といった観念と連動しています。清潔という強迫観念は、「純愛」症候群や口腔神経症といった現象とたぶん無縁ではないのです。清潔と言うとすぐに身体の衛生学的な状態が思い浮かびますが、ほんとうは他の人間とのかかわりという次元のほうが問題なのだと思います。

じぶんというものを他者から徹底して隔離しておこうという意識、そこには〈わたし〉というものの同一性の衰弱が映しだされているように見えます。わたしはいつ、どこにいても「このわたし」であるということをつねに感じていられるように、自他の境界を揺るぎのないかたちで確認しておこうとしても、その免疫力が弱いところでは、じぶん以外のものを消去し、無化するという仕方で自己のバリアを防御するしか手がありません。「純粋」とは、混じりけのないこと、つまりは異質なものが存在しないということです。つまり、異物をたえず摘発しつづけないではじぶんを保持できないような状態のことなのです。

そうした純粋さを、わたしたちは（とりわけ〈わたし〉が弱いところでは）即物的に実現しようとし、異質なものを一種のウイルスとしてとらえ、身体の内部から、身体の表面から、そして身体の周辺環境から、そうした毒性をもった存在を徹底的に排除していこうとするわけです。清潔症候群と呼ばれる現象も、そういう心性に根ざしているのではないかと思います。

- 1 近年、自己の確立のためには他人の影響から逃れなければならないという強迫観念に囚われ、他人とのかかわり合いを拒み、孤立する若者が増えている。
- 2 身体的な清潔さに気を配る人は、他人とのつきあいにおいても利害のからまない純粋な関係を保とうとすることが多い。
- 3 身体を清潔にするという行為にこだわるのは、自己を他者から隔離し防御しようとする気持ちの現れである。
- 4 自己の同一性を守るために他人の影響力から脱し、弱点を克服しようと努力する人間は、純粋な人間であると評価できる。
- 5 精神的なものと身体的なものが密接な関係にあるので、人間関係のトラブルの結果は身体と精神の境界面である皮膚に現れる。

[No. 28] 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

「虚構」というと、単純に言えば「うそ」のことである。しかし、これは責められるべき「うそ」ではない。

私たちが「本当」のこととして見ている現実とは、ただ眼前に起こるいろいろな出来事の世界であるが、それはちょっとこみいった追求をすると、たちまちいろいろな見方や不明な部分が生じてきて分からなくなる世界なのである。私たちがそういう現実を「分かった」といえるときは、説明する、あるいは描写する言葉を見つけたときである。つまり私たちは言葉を通じて世界を理解する。いいかえれば、言葉にできたことが私たちには「本当」のこととなるのである。ロマンチストとして自分を文章化できた人は、たとえ普段の外見がどうであっても、ロマンチックな心を「本当」に持っているといえるのだ。

文章を書くことで私たちは自分の回りの現実をつくりかえていける。自分の意識を変えていけるのである。

- 1 私たちが文章を書くことによってつくりかえた世界が現実であり、その他はすべて「虚構」にすぎない。
- 2 私たちは眼前に起こるいろいろな出来事の世界を言葉を通じて理解する。
- 3 人に説明したり、文章を書くのが上手な人は、世間から高い評価を受けることが多い。
- 4 言葉にできたことを私たちは「本当」のことと錯覚するが、実は現実とはかけ離れた「うそ」である。
- 5 ロマンチストとして自分を文章化できたとしても、それだけで周囲の人からロマンチストとして認められることは難しい。

[No. 29] 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

古い能舞台をはじめ訪れる人の多くは、その荘厳な空間に興味を引かれることでしょう。その空間は、能楽師の身体を前提としてできあがったものです。

「いったいこの空間内で何がおこなわれるのだろうか？」

能楽に四十年以上かかわっている私ですら、そう問いたくなるほど、能舞台には劇場としての手がかりがありません。古く黒光りした舞台に生身の体が乗ったときに、その身体がどのように動くのかを想像することは容易にはできません。

つまり、能舞台からは、主人公の失恋の予感のような人間心理が読み取りにくいのです。また遠近法にのっとり奥行、舞台装置、大道具、^{どんちよう}緞帳、小鳥の鳴き声の予感などはことごとく不在であり、かわりに「冷たい印象」というものが感じられます。しかし、この冷たい空間においてなされる演技の予測ができないということこそ、逆にいえば能楽がこれまで想像を超えた抽象性を培ってきた証拠となると考えています。それが荘厳さをかもし出しているのです。

能舞台は能楽師の身体に向かって待機している空間であり、「冷たく何も無い」その構造は、数世紀前に計算された、偶然とはほど遠い論理をもってつくられました。

もちろん、ヨーロッパの劇場空間も役者を待っています。しかし、その誰もいない豪華な空間内にも「小鳥の鳴き声」などが到来する予感と、過去の余韻がまどろんでいて、観客席のざわめきも幻聴のように聞こえてきます。それがミラノのスカラ座であり、パリのオペラ座、コメディフランセーズであり、ロンドンのナショナルシアターなのです。

これらにくらべて能舞台はどうでしょう。能舞台の空間のもつ「何もなさ」の度合は桁はずれであり、この場合の「必要なもの」と「必要のないもの」との人為的な調合である空間設定は、ふつう言われている演劇に必要なものをすべてなくしてしまいました。

- 1 演劇鑑賞に訪れる人の多くは、能舞台やヨーロッパの劇場における舞台空間よりも、能楽師や役者の演技力に期待をかけている。
- 2 能楽の最大の魅力は、ヨーロッパの劇場と異なり、舞台装置や大道具などの演劇に必要なものを舞台からすべて取り去ってしまった簡素さにある。
- 3 能楽は、能楽師の生身の体が演ずる演技の中に人間の心理が隠されており、その心理を理解できなければ能楽の良さは分からない。
- 4 能舞台から受ける荘厳さは、能楽師の身体を待つ冷たい空間とその空間においてなされる演技の予測ができないところから生じている。
- 5 能舞台がもつ空間には、「必要なもの」と「必要のないもの」とを全く考慮しない設定がなされており、そこに能楽の伝統がある。

[No. 30] 次のA～Fの文を意味の通じるように並べ替えたものとして最も妥当なのはどれか。

- A そのため、つねに腹ばいになってカメラをのぞいた。そのため胃を悪くした——これはまあ、ゴシップのたぐいだ、さもありませんと思われ。床の間にしろ、いけばなにしろ、違いだなの置きものにしろ、すべて、坐った人物の視線を基準にして、日本のインテリアはしつらえられている。
- B 映画の小津監督は、現場であまりに腹ばいすぎたため胃をいためたというゴシップがある。あるいはカメラマンの話だったかもしれない。
- C 坐った時の目の高さ、これがいわば日本文化の一つの基準なのである。
- D 小津監督は日本のこまやかな美に敏感だった人である。彼はアングルをぐっと低くし、下からなめるように室内を撮ると落ち着くことを発見した。
- E 映画やカメラはもちろん西洋からの到来物である。ふつうのカメラ・アングルは、西洋人の立った姿勢、あるいは椅子に腰かけた姿勢に合わせてある。ところがこれでは、日本の風景、とりわけ室内を撮るときにはどうしても落ち着きが悪いのだ。
- F ともかく、なぜ、そんなにしょっちゅう腹ばいになっていたのか。それがふしぎだ。解答は、小津好みのカメラ・アングルのためである。

- 1 B→C→E→A→F→D
- 2 B→F→E→D→A→C
- 3 C→D→A→B→F→E
- 4 C→E→F→B→A→D
- 5 D→B→E→A→F→C

[No. 31] 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

詮^{せん}ずるところ学問は、ただ年月長く倦^{うま}ずおこたらずして、はげみつとむるぞ肝要にて、学びやうは、いかやうにてもよかるべく、さのみかゝはるまじきこと也。いかほど学びかたよくても、怠^{おこた}りてつとめざれば、功はなし。又人々の才と不才とによりて、其の功いたく異なれども、才不才は、生まれつきたることなれば、力に及びがたし。されど大抵は、不才なる人といへども、おこたらずつとめだにすれば、それだけの功は有る物也。又晩学の人も、つとめはげめば、思ひの外功をなすことあり。又暇^{いとま}のなき人も、思ひの外、いとま多き人よりも、功をなすもの也。されば才のともしきや、学ぶことの晩^{おそ}きや、暇^{いとま}のなきやによりて、思ひくづをれて、止^{やむ}ることなかれ。とてもかくても、つとめだにすれば、出来るものと心得べし。すべて思ひくづをるは、学問に大^{おほき}にきらふ事ぞかし。

- 1 学問には努力が必要だが、ただ長期間継続すれば成果があがるというわけではない。
- 2 学問を続けていくには、努力の他に才能・気力・適性・時間などが必要である。
- 3 才能のある早熟型の人より、大器晩成型の人の方が学者としては成功する。
- 4 学問は努力をすれば成就するものなので、意欲を失わず励むことが重要である。
- 5 才能や時間がないことを理由に学問を怠けるのは、ほんとうに恥ずかしいことである。

[No. 32] 図のような駐車場の①～⑥のスペースに、A～Eの所有する5台の車が駐車されており、一つの空きスペースがある。

これらの車の色は赤か白のどちらかである。

次のア～オのことが分かっているとき、空きスペースとなる可能性のあるもののみをすべて挙げているのはどれか。

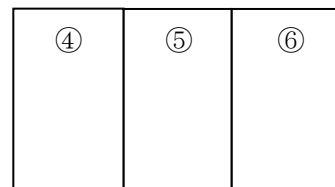
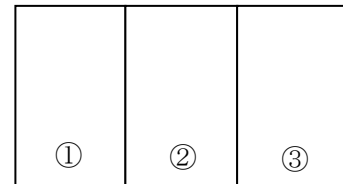
ア ①の車の色は赤である。

イ AとBの車の色は赤で、Eの車の色は白である。

ウ Bのスペースの真向かいの空きスペースであるが、その空きスペースの隣はAのスペースである。

エ Cのスペースの隣はAのスペースである。

オ Eのスペースの真向かいの隣にある車の色は白である。

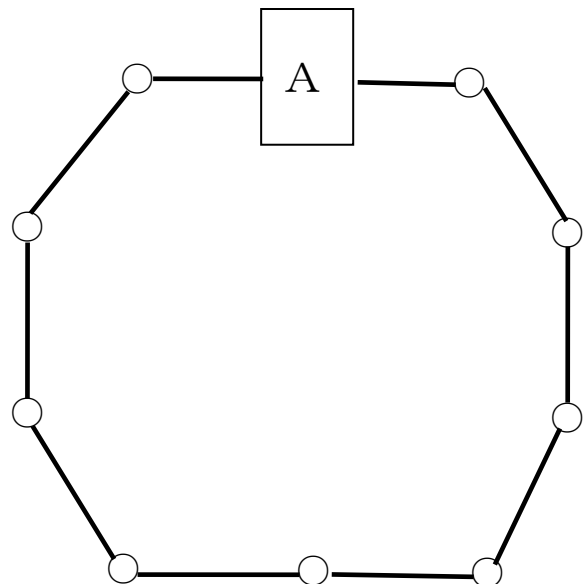


- 1 ②、③
- 2 ②、⑤
- 3 ③、④
- 4 ④、⑥
- 5 ⑤、⑥

[No. 33] 表は、図のような10個の駅から成り両方向に電車を運行させている環状線において、A駅から各駅までの所要時間を示したものである。各駅とも両隣の駅までの所要時間はすべて2分又は3分である。次のうち所要時間が最も短いのはどれか。

ただし、A駅からの所要時間はより短い経路での時間を示したものであり、同一区間であれば、所要時間は両方向とも同じであるものとする。

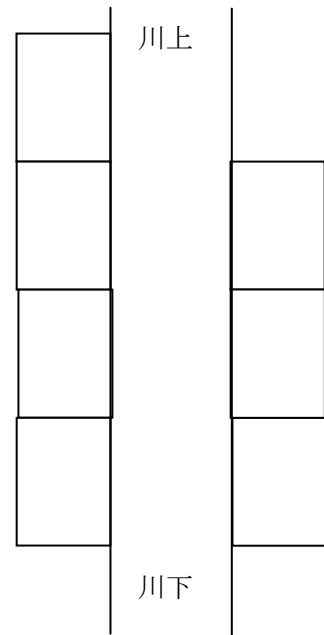
駅名	A駅からの所要時間
B	8分
C	9分
D	2分
E	11分
F	5分
G	3分
H	6分
I	12分
J	10分



- 1 B駅からH駅まで
- 2 C駅からF駅まで
- 3 D駅からI駅まで
- 4 D駅からE駅まで
- 5 G駅からJ駅まで

[No. 34] 図のように、川を挟んで両側に 7 軒の家が並んでいる。これらの家の配置についてア～オのことが分かると、家の位置がすべて確定するという。オの に入るものとして最も妥当なのはどれか。

- ア A の家は、D の家の川を挟んだ正面の一つおいた左にある。
- イ B の家は、C の家の川を挟んだ正面にある。
- ウ B と F の家は、G の家より川下にある。
- エ E の家は、C の家と同じ側の川上にある。
- オ



- 1 A の家は、B の家より川上にある。
- 2 B の家の川を挟んだ正面の左隣は D の家である。
- 3 D の家と同じ側に E の家がある。
- 4 E の家の川を挟んだ正面に A の家がある。
- 5 F の家は一番川下にある。

[No. 35] A、B、C の 3 人の趣味について次のことが分かっているとき、確実にいえるのはどれか。ただし、それぞれの趣味は音楽、読書、スポーツのいずれか一つであるとする。

- A の趣味が音楽であるならば、C の趣味は読書である。
 - B の趣味が読書でないならば、C の趣味は読書ではない。
 - C の趣味がスポーツでないならば、A の趣味はスポーツである。
 - 3 人のうち、少なくとも 1 人は音楽が趣味である。
 - 3 人のうち、読書が趣味である人は多くとも 1 人である。
- 1 A の趣味は音楽ではない。
 - 2 A の趣味はスポーツではない。
 - 3 B の趣味は音楽ではない。
 - 4 B の趣味は読書ではない。
 - 5 C の趣味はスポーツではない。

[No. 36] A～Eの5チームがサッカーのリーグ戦（総当たり戦）を1回行った。このリーグ戦では、一試合ごとに、勝ったチームに勝ち点3、負けたチームに勝ち点0、引き分けの場合は両チームに勝ち点1を与え、勝ち点の合計で順位を決定した。また、勝ち点の合計が等しいときは、勝った試合数の多いほうのチームを上位とした。

次のア～オのことが分かっているとき、確実にいえるのはどれか。

- ア Aが勝った試合はなかった。
 - イ Bは1勝2敗1分けだった。
 - ウ Cはすべての試合で引き分けた。
 - エ Dが負けた試合はなかった。
 - オ Eは2勝1敗1分けだった。
- 1 AはBと引き分けた。
 - 2 BはDと引き分けた。
 - 3 Cは3位であった。
 - 4 DはEと引き分けた。
 - 5 Eは2位であった。

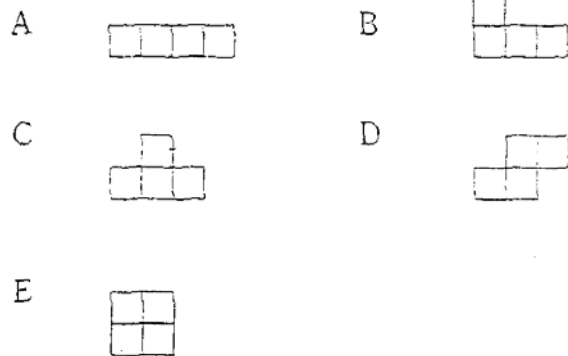
[No. 37] 図Iのような4×4のマス目から成る盤がある。ア～エは、図IIの図形A～Eのうちから、同一のものを含めた四つのもを組み合わせたものであるが、この盤をすき間なく敷き詰めることのできる図形の組合せをすべて挙げているのはどれか。

ただし、A～Eの図形を回転させたり、裏返したりしたものは同じ図形と考えるものとする。

図I



図II

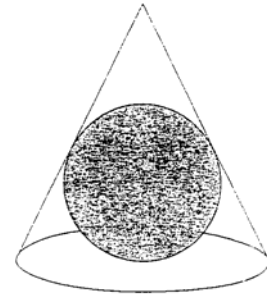


図形の組合せ

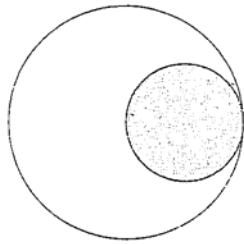
- ア (A、B、B、D)
 - イ (A、B、C、C)
 - ウ (B、C、C、D)
 - エ (C、D、D、E)
- 1 ア、イ、ウ
 - 2 ア、イ、エ
 - 3 ア、エ
 - 4 イ、ウ
 - 5 ウ、エ

[No. 38] 図のような高さが $\sqrt{3}$ で底面の半径が1の直円すいの側面と底面に球が内接している。これらを平面で切ったときの断面図としてありうるのは次のうちどれか。

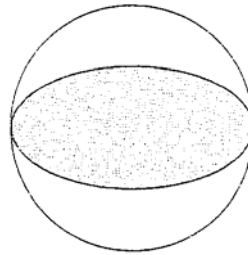
ただし、選択肢の網掛け部は球の断面を表すものとする。



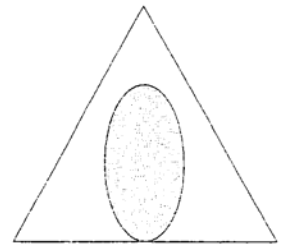
1



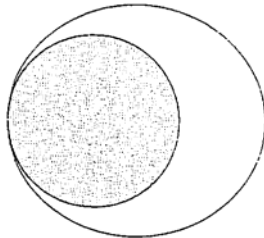
2



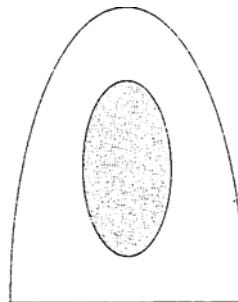
3



4



5



[No. 39] 図 I の円が点 A を中心にして反時計回りに 1 分間で 1 回転するように一定の速さで回転し、さらに、点 B が円周上を反時計回りに 1 分間で 1 周するように一定の速さで移動するとき、点 B が 1 分間に描く軌跡として最も妥当なのはどれか。

なお、図 II は、回転を始める前及び回転を始めて数秒後の円の位置を示したものである。

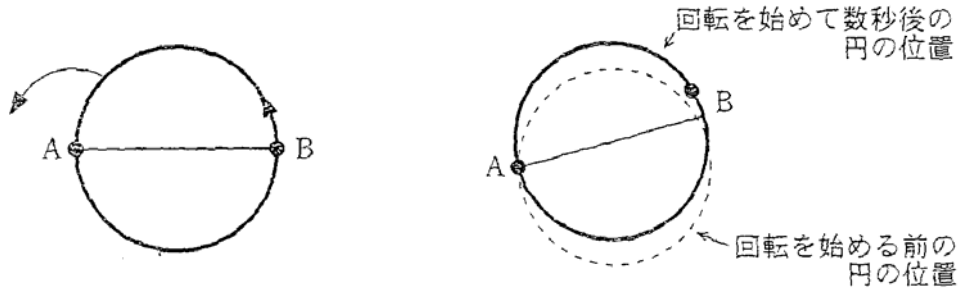
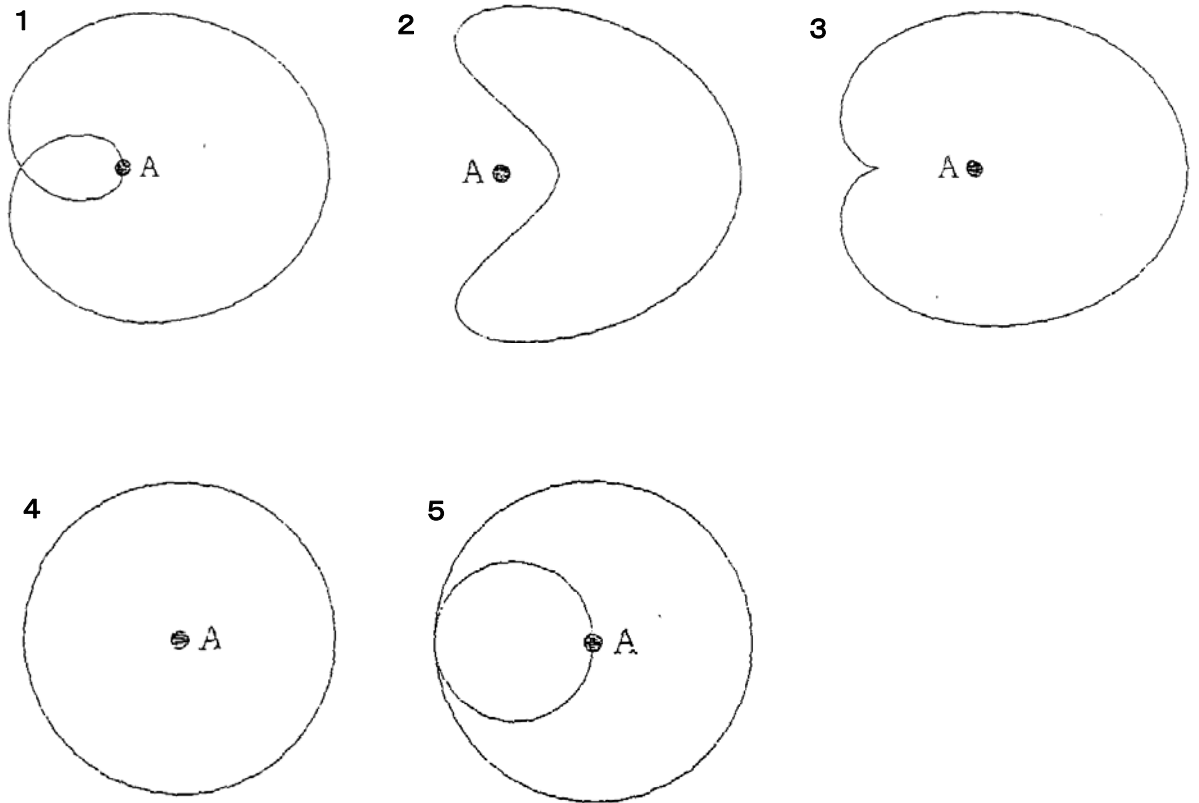


図 I

図 II



[No. 40] ある仕事を仕上げるのに、A 1 人で行うと 32 日、B 1 人で行うと 96 日、C 1 人で行うと 24 日、それぞれかかる。

A と B の 2 人がこの仕事を共同で 4 日間行った。その後 C も加わって 3 人で行うとすると、仕事を仕上げるのにあと何日かかるか。

ただし、A、B、C がそれぞれ行う 1 日の仕事量は一定である。

- 1 6 日
- 2 8 日
- 3 9 日
- 4 10 日
- 5 12 日

[No. 41] ある大駐車場に多数の車が駐車しており、それらの 75% が白色の車、残りの 25% が赤色の車である。車は国産車・輸入車の 2 種類に分けられるが、赤色の車のうち、20% が国産車で、80% が輸入車である。全体に占める国産車の割合が 80% であるとき、白色の車に占める輸入車の割合はいくらか。

- 1 0%
- 2 4%
- 3 8%
- 4 12%
- 5 16%

[No. 42] ある公園に一周 840m の円形の遊歩道がある。遊歩道を右回りに毎分 40m の速さで散歩する A と左回りに毎分 80m の速さでジョギングする B が X 地点を同時に出発した。A と B が初めてすれ違ったとき、B は財布を落とした。A は B が財布を落としたことに気づき、立ち止まって財布を拾い、これまでとは逆方向に毎分 100m の速さで追い掛け、B に財布を届けようとした。

A が B とすれ違ってから、B を追い掛け始めるまでに 6 秒かかったとすると、A が B に追い付いた地点から出発した X 地点までの距離はいくらか。

- 1 160m
- 2 180m
- 3 200m
- 4 220m
- 5 240m

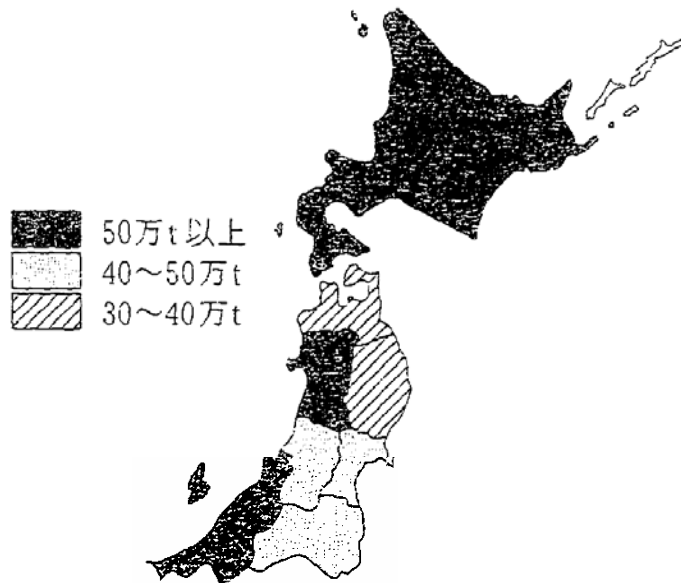
[No. 43] 次の式を満たす整数 A、B、C がある。これらは連続する三つの整数であるが、その大小関係として正しいのはどれか。

$$A \times A \times B - C = 2003$$

- 1 $A < B < C$
- 2 $A < C < B$
- 3 $B < A < C$
- 4 $B < C < A$
- 5 $C < A < B$

[No. 44] 図はある年の北海道、東北地方（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県）及び新潟県の米の収穫量を、表は同年のこれら8道県の主要品種別収穫量の割合を示している。

これらから確実にいえるのはどれか。



(単位：%)

道県名	主要品種とその割合					
	品種名	割合	品種名	割合	品種名	割合
北海道	きらら 397	61	ほしのゆめ	26		
青森県	つがるロマン	42	ゆめあかり	28	むつほまれ	26
岩手県	ひとめぼれ	57	あきたこまち	26		
宮城県	ひとめぼれ	71	ササニシキ	14		
秋田県	あきたこまち	80	ひとめぼれ	8		
山形県	はえぬき	65	ひとめぼれ	10	あきたこまち	9
福島県	コシヒカリ	58	ひとめぼれ	26		
新潟県	コシヒカリ	81				

- 1 北海道のきらら 397 の収穫量は、秋田県のあきたこまちはの収穫量より多い。
- 2 福島県のコシヒカリの収穫量は、青森県のつがるロマンの収穫量より多い。
- 3 この8道県で品種別に米の収穫量をみると、あきたこまちはコシヒカリより多い。
- 4 この8道県で道県別に米の収穫量をみると、新潟県が最も多く、岩手県が最も少ない。
- 5 東北地方の中で、ひとめぼれの収穫量が最も少ないのは山形県である。

[No. 45] 表は、1997～2001 年におけるある地区の教育機関別在学者数の推移を示したものであるが、これから確実にいえるのはどれか。

(単位：人)

年	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	総数
1997	247	676	258	83	1,264
1998	298	589	239	83	1,209
1999	316	597	262	87	1,262
2000	342	637	304	102	1,385
2001	315	624	301	106	1,346

- 1 総数に占める幼稚園の在学者数の割合が 25%を越えた年は、この 5 年間のうち 1999 年だけである。
- 2 2000 年における小学校の在学者数の対前年増加率は、10%を超えている。
- 3 この 5 年間の中学校の在学者数の合計は、いずれの年の総数よりも多い。
- 4 この 5 年間の中学校の在学者数を平均すると、その平均値を上回っている年は 3 年ある。
- 5 1997 年と 1998 年における総数に占める高等学校の在学者数の割合は、両年とも 5%を下回っている。